

信州木づかいの家最前線！



【外観】 外壁：スギ



【浴室】 木曾ヒノキ



【施工中】 構造材：カラマツ等



【階段】 ケヤキ・サワラ等



【ダイニング】
フローリング：アカマツ

[写真：平成 22 年度（繰越）県産材住宅モデル整備事業によるモデルハウス（株式会社 田中住建）]

この住宅は、県産材100%で造られています。信州産の様々な種類の木材を適材適所、特長を最大限に生かし設計施工されました。

木造軸組工法で作られた2階建てで、延床面積は121.16平方メートル（36.65坪）であり建築費は3024万円（坪単価82.5万円）、木材は37.66立方メートル使用しています。柱や梁もインテリアの一部として楽しめるよう工夫され、省エネ対策も採られています。

木造を推進するのは、木造ならではのメリットがあるからです。湿度を調整する作用がある、木の独特の香りを楽しめる、ダニを防除することの他、近年話題の地球温暖化の防止や地元の木材で住宅を建てることで、地域の森林整備に協力できると同時に林産業の活性化にも貢献できます。

これだけ多くのメリットがある県産材住宅を、新築・リフォームの際に、一度検討してみてはいかがでしょうか。